

「ちばっ子の学び変革」推進事業

令和6年度 学力向上交流会

主体的に考え、表現する児童を育成するための 授業改善の在り方

— 「読むこと」における言葉による見方・考え方を働かせた実践を通して—

大多喜町立大多喜小学校

研究のあらまし



地域

- ・ 城下町としての歴史や美しい自然環境 「城と溪谷の町」

学校

- ・ 大多喜城を望む魅力的な校舎
- ・ 創立151年目
- ・ 児童数207名
- ・ 西条八十作詞
古関裕而作曲の校歌



大多喜小の教師・児童の課題

- ・ **資質・能力の系統**を意識した授業ができていない。
- ・ 構造と内容の把握、精査・解釈が苦手。
- ・ 全国学調では記述式に課題が見られる。

研究目標

国語科「読むこと」において授業改善を図り、主体的に考え、表現する児童を育成する。

研究のあらまし

【国語の授業の実態】

- ・ **資質・能力の系統**を意識した授業ができていない。

登場人物の気持ちを考えるよ!

系統を意識していない姿



既習事項

・ 行動、会話、出来事、場面から
気持ちを想像する。

身につけさせたい資質・能力
・ **情景**から気持ちを想像する。

研究主題

主体的に考え、表現する児童を育成するための
授業改善の在り方

— 「読むこと」における言葉による見方・考え方を働かせた実践を通して—

研究仮説 (R5)

資質・能力の系統を捉え、「言葉による見方・考え方」を働かせて読むことで、主体的に考え、表現することができるだろう。

目指した児童の姿

主体的に考える児童

「言葉による見方・考え方」を働かせる。

ちいちゃんは幸せだったのかなあ？
行動に着目して読んでみよう！



表現する児童

考えを形成して表現する。

「ちいちゃんのかげおくり」を読んで
考えたことを手紙に書いて交流しよう！



研究のあらまし

1. これまでの研究から
2. 課題解決に向けた方策
3. 実践
4. 研究のこれから

1. これまでの研究から **主な成果**

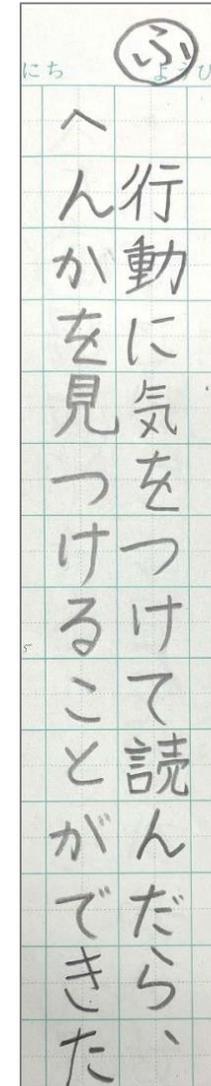
【教師】

資質・能力の系統を意識した授業
ができるようになってきた。

【児童】

「言葉による見方・考え方」を
働かせて読めるようになってきた。

構造と内容の把握、精査・解釈の学習が充実!



1. これまでの研究から **主な成果**

R6全国学力・学習状況調査結果から

構造と内容の把握

- 文章の構造を理解し、**内容を正確に把握する力**が向上した。
- 登場人物の関係や物語の**展開を正確に捉える力**が改善された。

精査・解釈

- 文章の細部を読み取り、**深く解釈する力**が向上した。
- 文章の意味を深く理解し、**自分なりの解釈を導く力**が向上した。

1. これまでの研究から **主な課題**

「読むこと」の学習過程

- **考えの形成**の充実
- **共有**場面の充実

構造と内容の把握

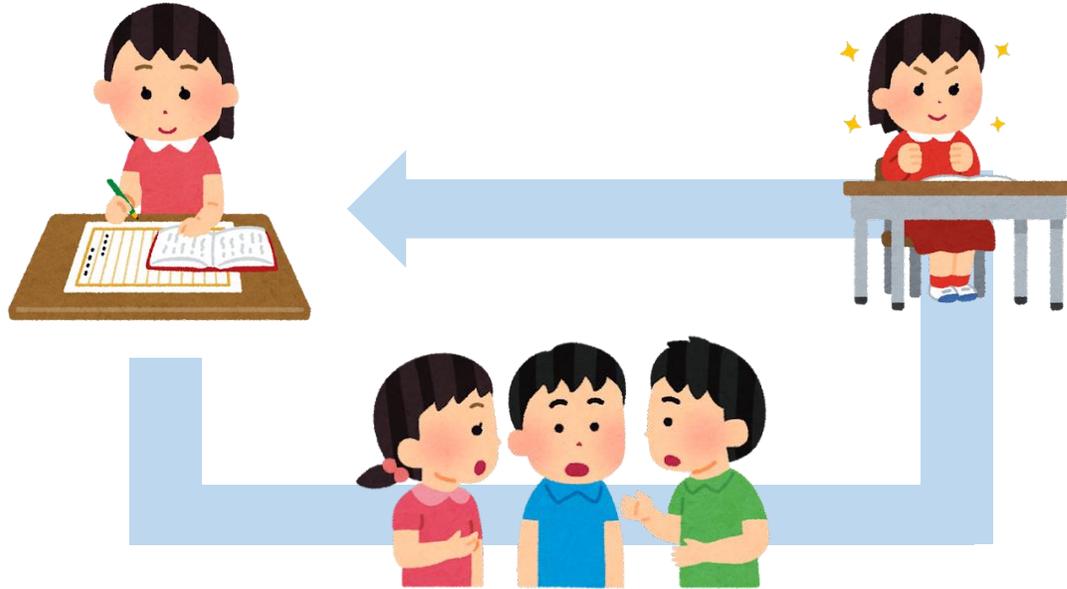
精査・解釈

考えの形成

共有

1. これまでの研究から **主な課題**

- **考えの形成**の充実
- **共有**場面の充実



形成→共有→再形成が不十分・・・

「読むこと」の学習過程

構造と内容の把握

精査・解釈

考えの形成

共有

1. これまでの研究から **主な課題**

R6全国学力・学習状況調査結果から

考えの形成

- 登場人物の行動や心情を理解し、**自分の考えを深める力が不足。**
- **他者の視点や別の可能性を受け入れる力が弱い。**

共有

- わかりやすく**自分の考えを伝える力が不足。**
- 印象やテーマを**短く整理して表現する力が弱い。**



主体的に考え、表現する児童を育成するための授業改善の在り方

研究のあらまし

1. これまでの研究から
- 2. 課題解決に向けた方策**
3. 実践
4. 研究のこれから

2. 課題解決に向けた方策

研究仮説 (R6)

「言葉による見方・考え方」を働かせ、
学び合うことで主体的に考え表現することが
できるだろう。

2. 課題解決に向けた方策 目指す児童の姿

主体的に考える児童【これまでの姿】

ごんの気持ちを考えましょう。
どんな言葉に着目して読めば
よいかな？

言葉による見方・考え方を
意識させる発問



気持ちや行動を表す言葉
をさがしてみようかな！

言葉による見方・考え方を
意識した反応

見方・考え方を意識している

2. 課題解決に向けた方策 目指す児童の姿

主体的に考える児童【令和6年度に目指す姿】

ごんの気持ちを考えましょう。
これまでの物語文ではどのよ
うに読んでいったかな？

言葉による見方・考え方や
系統を意識させる発問



前の学習では、場面を比べな
がら読んだよ。今回もこの読
み方が使えそうかな。

言葉による見方・考え方や
系統を意識した反応

見方・考え方や系統をより意識する！

2. 課題解決に向けた方策 目指す児童の姿

主体的に表現する児童【これまでの姿】

- ・なぜ、そう思ったの？
- ・どの言葉からそう思ったの？

言葉による見方・考え方を働かせて根拠を明確にさせる

教師の働きかけにより考えが深まる



私は、……と思うよ。
(自分の考え)

だって、…という言葉から、…
という感じが伝わってきたからだよ。
(叙述に基づいた考え)

言葉による見方・考え方を働かせたり、叙述を根拠に表現する

2. 課題解決に向けた方策 目指す児童の姿

主体的に表現する児童【令和6年度に目指す姿】

- ・なぜ、そう思ったの？
- ・どの言葉からそう思ったの？



私は、……と思うよ。
(自分の考え)

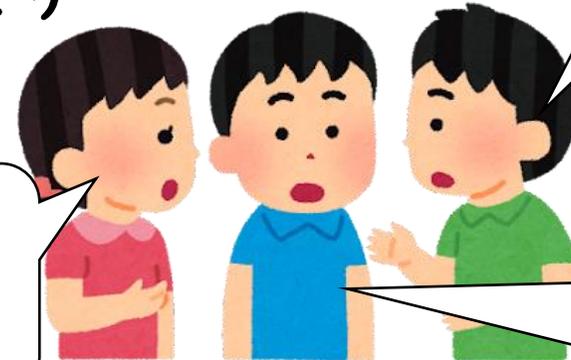
だって、…という言葉から、
…という感じが伝わってきたからだよ。
(叙述に基づいた考え)

新たな視点を与える発問

新たな視点を与える発問
& 学び合いで一人一人
の考えが深まる

学び合いにより
深まる考え

私は、～と思うけど、
どうかな？
本文には～と書いて
あるし…。



なるほど！
そう考えると、～というこ
とじゃないかな！

僕は、～ではないか
と思うよ。
だって、～というところが
ポイントになると思った
からさ。

2. 課題解決に向けた方策

授業改善の視点

- ① 資質・能力の明確化
- ② 新たな視点を与える発問と学び合い
- ③ 「言葉による見方・考え方」を基にした振り返り

2. 課題解決に向けた方策

実践モデルプログラムとの関連

見いだす

① 資質・能力の明確化



この力をつけるんだな

ぼくは〇〇に注目して読んで見ようかな・・・!



自分で取り組む

② 新たな視点を与える発問と学び合い

新たな視点を与える発問



私は、~と思うけど、どうかな? 本文には~と書いてあるし・・・。

広げ深める

なるほど!
そう考えると、~ということじゃないかな!

僕は、~ではないかと思うよ。だって、~というところがポイントになると思ったからさ。

まとめあげる

③ 「言葉による見方・考え方」を基にした振り返り

友達は行動に着目して読んでいったけど私と同じ考えになっていたな!

違う言葉に着目しても似た考えをもつことができるんだなあ・・・
他の人はどうだろう?



朝音読【わかぎっ子音読タイム】

2. 課題解決に向けた方策 具体的な手立て

学習系統表 (改良版)

国語科「読むこと」学習系統表

大多喜町立大多喜小学校 (参考: 光村図書)

説明的文章											
学年	教材名	身に付けたい読み方	言葉による見方・考え方		学習用語	学年	教材名	身に付けたい読み方	言葉による見方・考え方		学習用語
第1学年	つぼみ	時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉える	見	・「問い」の文と「答え」の文に気を付けて読む		第4学年	思いやりのデザイン / アップとルーズで伝える	段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉える	見	・挙げられている例が何を説明するものか	対比
	うみのかくれんぼ	文章の中の重要な語や文を考えて選び出す	見				・大事な言葉を見つながら読む	考	・筆者がどのような組み立てて考えを述べているのか捉える		
	じどう車くらべ	時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉える	見	・説明の順に気を付けて、まとまりごとに、「しごと」と「つくり」を読み分ける	考		未来につながる工芸品 工芸品のみりよくを伝えよう	目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する	見	・中心となる語や文を、表を使って整理する	
	どうぶつのお赤ちゃん	・文章の内容と自分の経験を結び付けて、感想をもつ ・文章を読んで感じたことや分かったことを共有する	見	・比べて読み、特徴の違いなどを考え、読み取って分かったことを友達に伝え合う	考		風船でうちゅうへ	文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付く	見	・文章全体から、自分の興味に沿って中心を捉える	
第2学年	たんぼぼのちえ	時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉える	見	・順序が分かる言葉	筆者	第5学年	見立てる / 言葉の意味が分かること	事実と感想、意見などの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する	見	・文章の中に表れた、原因と結果の関係	要旨構成事例
	どうぶつ園のじゅうい	文章の内容と自分の経験を結び付けて、感想をもつ	見	・誰が、何をしたのかが分かる言葉			考	・どんな順序で説明しているか確かめる	考	・表現や構成に注意して、文章の要旨を捉える	
	紙コップ花火の作り方	文章の中の重要な語や文を考えて選び出す	見	・順序が分かる言葉			考	固有種が教えてくれること	目的に応じて、文章と図表などを結びつけて必要な情報を見つけ、論の進め方について考える	見	・原因と結果の関係
	ロボット	文章を読んで感じたことや分かったことを共有する	見	・関連する本を選ぶ			考	想像力のスイッチを入れよう	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる	見	・事例と筆者の意見との関係
第3学年	文様 / こまを楽しむ	段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉える	見	・文章全体と、中心となる部分の関係	問い段落	第6学年	笑うから楽しい / 時計の時間と心の時間	事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する	見	・主張と事例の関係	
	すがたをかえる大豆	目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する	見	・それぞれの段落の中心となる言葉や文			考	「鳥獣戯画」を読む	目的に応じて、文章と図表などを結びつけて必要な情報を見つけ、論の進め方について考える	見	
	ありの行列	文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付く	見	・説明のつながりを表す言葉			考	「考える」とは	文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる	見	・筆者の論の展開の仕方、表現の仕方
						「読むこと」の学習過程との関連		構造と内容の把握		考えの形成	
								精査・解釈		共有	
						説明的文章に用いるその他の用語の系統		2年: 「組み立て」「話題」 4年: 「要点」「要約」		3年: 「段落」「問いの文」 5年: 「主張」「根拠」	

2. 課題解決に向けた方策 具体的な手立て

学習系統表（改良版）

見	・順序が分かる言葉
考	・どんな順序で説明しているか確かめる
見	・誰が、何をしたのかが分かる言葉
考	・自分の知っていることと比べる
見	・順序が分かる言葉
考	・大事なことが書かれている文がどれか考える

着目させたい言葉
働かせたい考え方が明確に！

この単元は順序を表す言葉を中心に読めばよいな…。

ここでは、自分の経験と重ねて考えるんだな…！



2. 課題解決に向けた方策 具体的な手立て

学習系統表 (改良版)

第5学年	固有種が教えてくれること	目的に応じて、文章と図表などを結びつけて必要な情報を見つけ、論の進め方について考える	見	・原因と結果の関係
	想像力のスイッチを入れよう	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる	見 考	・文章と資料を結び付けて読む ・事例と筆者の意見との関係 ・自分の知識や経験と関係付けながら文章を読み、考えたことをまとめる
第6学年	笑うから楽しい/時計の時間と心の時間	事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する	見 考	・主張と事例の関係 ・主張と事例関係から、文章全体の構成を捉える
	「鳥獣戯画」を読む	目的に応じて、文章と図表などを結びつけて必要な情報を見つけ、論の進め方について考える	見 考	・事実や筆者の評価を表す言葉、文末表現 ・論の展開や表現、絵の示し方の効果を考える
	「考える」とは	文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げる	見	・筆者の論の展開の仕方、表現の仕方
			考	・複数の文章を基に考えたことを伝え合い、自分の考えを深める
「読むこと」の学習過程との関連		構造と内容の把握	考えの形成	
		精査・解釈	共有	
説明的文章に用いるその他の用語の系統	2年：「組み立て」「話題」 4年：「要点」「要約」	3年：「段落」「問いの文」 5年：「主張」「根拠」		

学習過程ごとの系統が明確に！

去年は精査・解釈の学習について、原因と結果の関係から捉えているな・・・！

論の展開は6年生が中心だ！5年生では文章と資料の関係だな・・・！



2. 課題解決に向けた方策 具体的な手立て

新たな視点を与える発問と学び合い

新たな視点を与える発問の視点

① 資質・能力に結びつく

② 言葉による見方・考え方が働く

2. 課題解決に向けた方策 具体的な手立て

新たな視点を与える発問と学び合い

新たな視点を与える発問の視点

お手紙	①資質・能力に結びつく	②言葉による見方・考え方が働く			
	文章の内容と自分の体験を結び付けて、感想をもつ	<table border="1"><tr><td>見</td><td>・登場人物がしたことが分かる言葉</td></tr><tr><td>考</td><td>・自分と比べて読み、感想をもつ</td></tr></table>	見	・登場人物がしたことが分かる言葉	考
見	・登場人物がしたことが分かる言葉				
考	・自分と比べて読み、感想をもつ				

新たな視点を与える発問の例

「みんながお手紙を待っているときの気持ちは、がまくんやかえるくんに似ているかな？」



2. 課題解決に向けた方策 具体的な手立て

新たな視点を与える発問と学び合い

学び合いの視点

- ① 言葉による見方・考え方を働かせる
- ② 「話し合い」の系統
- ③ 十分な活動時間

2. 課題解決に向けた方策 具体的な手立て

新たな視点を与える発問と学び合い

学び合いの視点

①言葉による見方・考え方を働かせる

りいこの**行動に注目**して読んでみたら、だんだんと明るい気持ちになっていることに気がついたよ!



私は、**気持ちを表す言葉に注目**したけど、変化の仕方がにているような…。

2. 課題解決に向けた方策 具体的な手立て

新たな視点を与える発問と学び合い

学び合いの視点

② 「話し合い」の系統

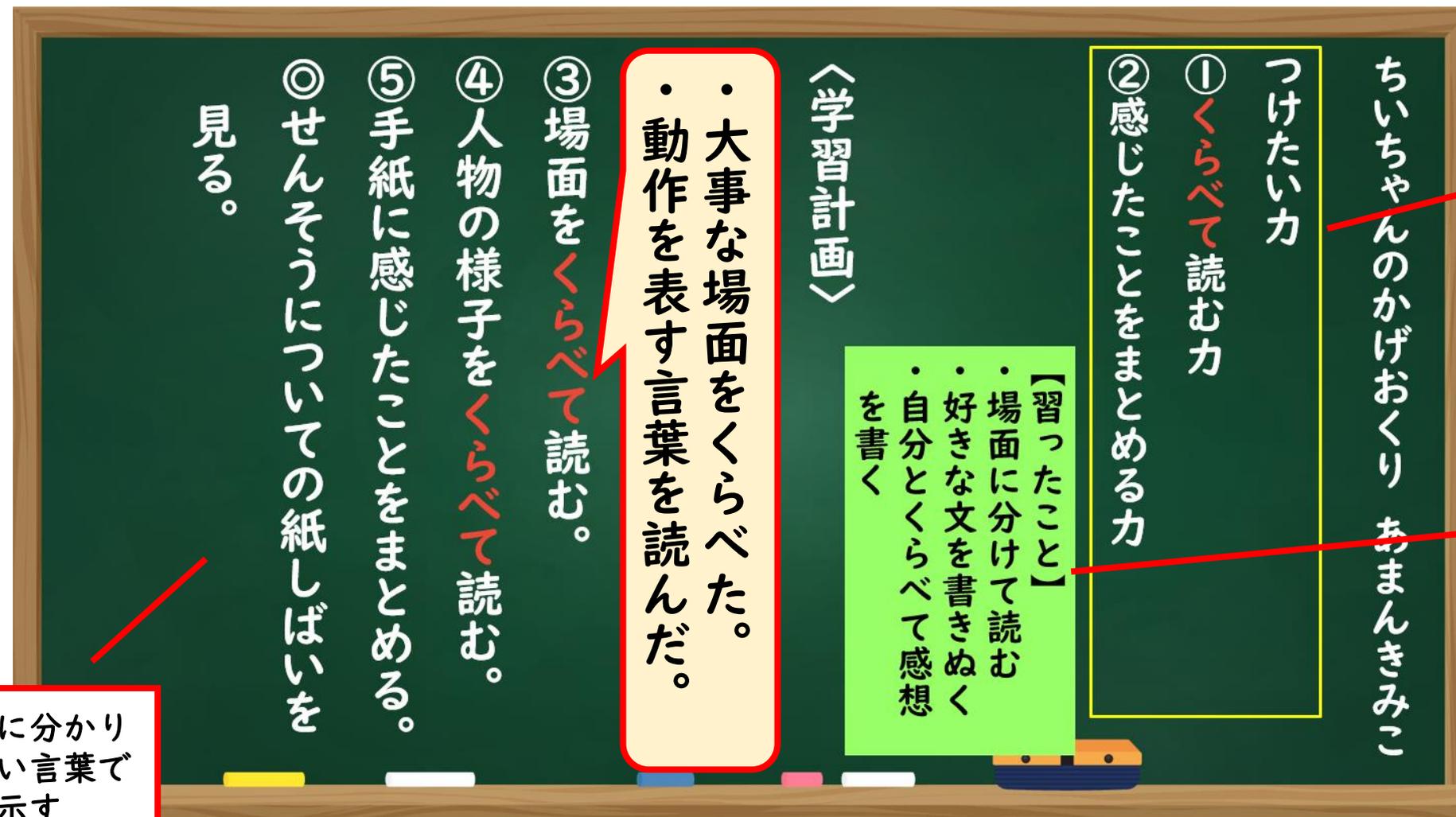
A 「話すこと・聞くこと」聞くこと、話し合うことの系統図

	低学年	中学年	高学年
聞くこと	<ul style="list-style-type: none">・ 集中して聞く・ 感想をもつ	<ul style="list-style-type: none">・ 質問する・ 自分の考えをもつ	<ul style="list-style-type: none">・ 自分の考えと比較する
話し合うこと	<ul style="list-style-type: none">・ 話をつなぐ	<ul style="list-style-type: none">・ 共通点、相違点に着目する	<ul style="list-style-type: none">・ 考えを広げる・ 考えをまとめる

2. 課題解決に向けた方策 具体的な手立て

学習計画表の活用

単元で付ける資質・能力やその系統を示す。



この単元で
身に付けたい
資質・能力

資質・能力の
系統性

児童に分かり
やすい言葉で
示す

2. 課題解決に向けた方策 具体的な手立て

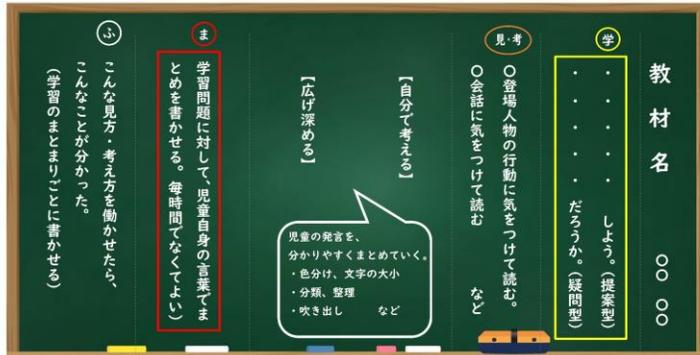
【わかぎっ子「読み方」JUMP】

わかぎっ子「読み方」JUMP

授業の約束

- ①資質・能力の明確化—大型提示装置で示し、身に付けたい力や既習が分かるようにする。
- ②「言葉による見方・考え方」の把握—学習問題に向かうための見方・考え方を示す(挙げさせる)。
- ③「言葉による見方・考え方」のふりかえり—どのような見方・考え方を働かせ、何ができたのか。

板書の仕方



全校で統一した指導

「読むこと」の学習指導方法

J … 実践力

U … アップ

M … モデル

P … プログラム

授業の約束

板書の仕方

学習の流れ

振り返る 知る(知識及び技能) つなぐ(思考力、判断力、表現力等) ↑ 単元の学習がけられた「三つの観点」の振り返り	共有 【ひろげよう】 互いの考えや考えを尊重する意図をくみ取る工夫が大切である。	考えの形成 【ふかめよう】 ※児童の発言を、児童自身の言葉でまとめる。	精査・解釈 【ふかめよう】 ※児童の発言を、児童自身の言葉でまとめる。	構造と内容の把握 【とらえよう】 ※児童の発言を、児童自身の言葉でまとめる。	見直しをもつ 単元の目標(指導事項)言語活動で示されている。 ※児童の発言を、児童自身の言葉でまとめる。	国語科「読むこと」学習の流れ(低学年)
---	---	--	--	---	---	----------------------------

主体的に考え、表現する児童を育成するための授業改善の在り方

研究のあらまし

1. これまでの研究から
2. 課題解決に向けた方策
- 3. 実践**
4. 研究のこれから

3. 実践

第3学年「まいごのかぎ」

【資質・能力】 人物の気持ちの変化と場面の移り変わりと結び付ける

【見方・考え方】 様子を表す言葉



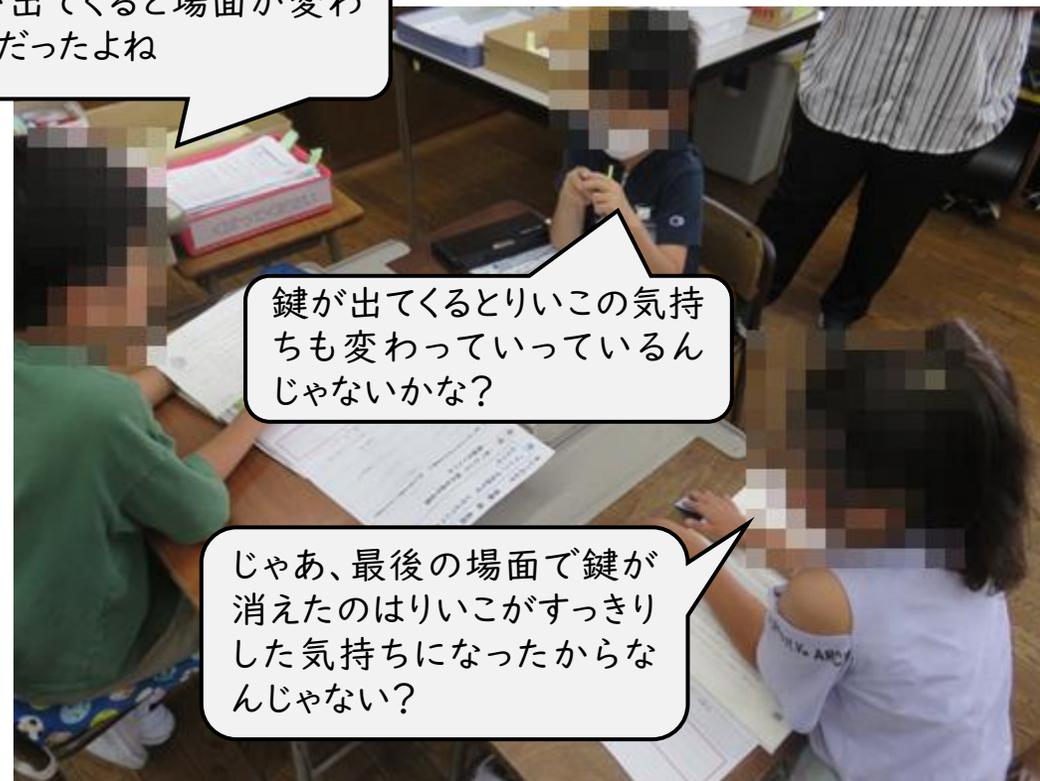
新たな視点を与える発問

最後の場面で、鍵はなぜ消えたのだろう。
「りいこ」の気持ちと鍵は、関係しているの
うか。その関係が表れているところはどこ
だろう。

鍵が出てくると場面が変わ
るんだってよね

鍵が出てくるとりいこの気持
ちも変わっていているん
じゃないかな？

じゃあ、最後の場面で鍵が
消えたのはりいこがすっきり
した気持ちになったからな
んじゃない？

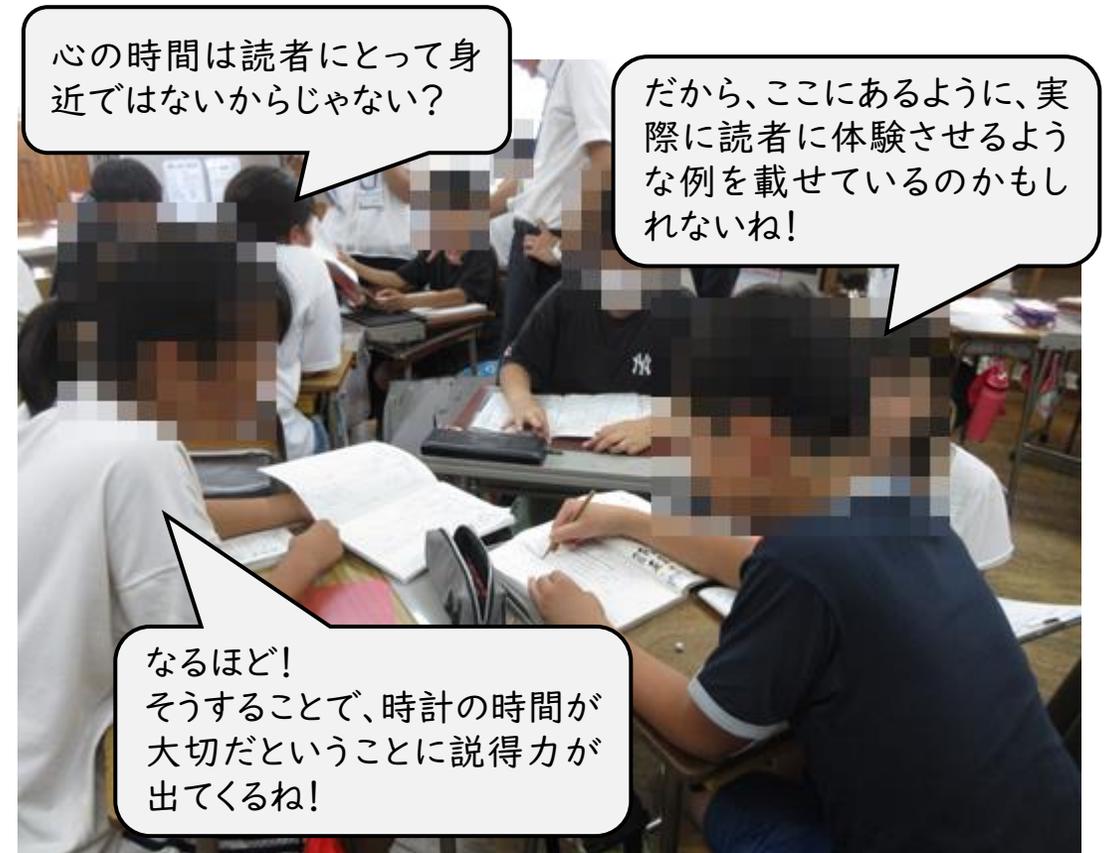
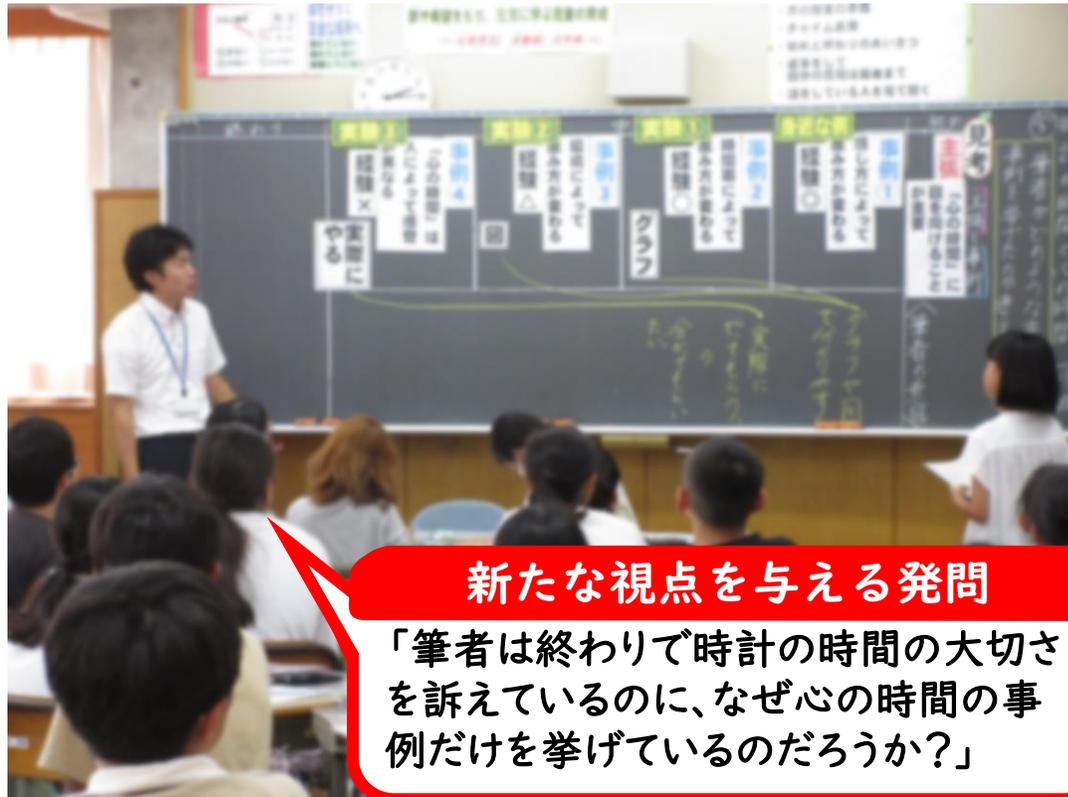


3. 実践

第6学年「時計の時間と心の時間」

【資質・能力】 事実と感想、意見の関係を押さえ、構成を把握する

【見方・考え方】 事例と主張の関係



主体的に考え、表現する児童を育成するための授業改善の在り方

研究のあらまし

1. 昨年度の研究から
2. 課題解決に向けた方策
3. 実践
- 4. 研究のこれから**

4. 研究のこれから

1 0月以降の予定

- ・ 第2回検証授業
 - 第4学年「ごんぎつね」
 - 第5学年「固有種が教えてくれること」
- ・ 分析
 - 教職員の変容
 - ・ 授業改善チェックシートを活用して、授業改善の進み具合を捉える。
 - 児童の変容
 - ・ R6県標準学力検査、R7全国学力・学習状況調査を基に、資質・能力の定着具合を分析する。

4. 研究のこれから

第2回検証授業

第4学年 ごんぎつね

資質・能力

文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつ

見方・考え方

(見) 情景や場面の様子
(考) 気持ちの変化について考え、感想をもつ

学び合いの視点

- ・ 質問する
- ・ 自分の考えをもつ
- ・ 共通点、相違点に着目する

第5学年 固有種が教えてくれること

資質・能力

目的に応じて、文章と図表などを結び付けて必要な情報を見つけ、論の進め方について考える

見方・考え方

(見) 原因と結果
(考) 文章と資料を結び付ける

学び合いの視点

- ・ 自分の考えと比較する
- ・ 考えを広げる
- ・ 考えをまとめる

新たな視点を与える発問、学び合いの視点の効果の検証

4. 研究のこれから これまでの大多喜小学校の姿

教師の様子

6年担任

「全体像」とは、登場人物や場面設定、**叙述**を基に人物像を想像することで捉えられるよ。

研究主任

「人物像」については、4年生までに学習しているので、**人物の行動、会話、様子**を読むことで捉えさせることができます。

5年担任

5年生で学習する「全体像」を捉えさせるにはどうすればよいですか？

2年担任

今日、「お手紙」の学習で**場面**からがまくんの行動を想像する学習しました！



何気ない会話から始まる授業改善
高まる職員室

4. 研究のこれから これまでの大多喜小学校の姿

児童の様子

「全体像」は4年生までに学習した登場人物や場面設定、叙述を基に考えていけばいいのか!



全体像から考えたんだけど、綾にとっての「たずねびと」は、戦争に巻き込まれていった全ての人々のことじゃないかな?

今日は国語ないのか・・・
前回の続き、やりたかったなあ。

「見方・考え方」を働かせることで
「わかる」「できる」を実感

4. 研究のこれから

これから目指す大多喜小学校の姿



何気ない会話から始まる授業改善
高まる職員室



「見方・考え方」を働かせることで
「わかる」「できる」を実感

指導方法の定着・習慣化

「ちばっ子の学び変革」推進事業

令和6年度 学力向上交流会

主体的に考え、表現する児童を育成するための 授業改善の在り方

— 「読むこと」における言葉による見方・考え方を働かせた実践を通して—

大多喜町立大多喜小学校